

景気動向調査報告書

令和元年6月末時点における景気動向調査を実施しましたが、その概要は次のとおりでしたので報告いたします。

1 調査対象

項目 業種	対象企業数 (社)	回答企業数 (社)	回答率 (%)	前回回答率 (%)
製造業	80	37	46.3	37.5
建設業	40	19	47.5	40.0
小売業	70	34	48.6	34.3
宿泊施設業	40	14	35.0	22.5
合計	230	104	45.2	34.3

※回答状況は、調査対象企業230社の内104社で、回答率は前回と比較すると34.3%から10.9%増加し、45.2%となった。

2 調査方法 B・S・I 方式による。

<B・S・I方式>

景気全般について、「上昇傾向」「下降傾向」の度合いを数字に置き換えて指標化したもの。景気（の先行き）に対する経営者の観測をまとめて指標化したもので、前年同期（又は3ヶ月先を見据えて）に比較し増加（良い）と答えた企業数から減少（悪い）と答えた企業数を差し引き、全体（増加+ほぼ同じ+減少=企業総数）で除して得た数字がB・S・Iとなる。

例：

増加	同じ	減少	B S I
A	B	C	D
30	8	20	17

$$B \cdot S \cdot I (D) = \frac{A - C}{A + B + C}$$

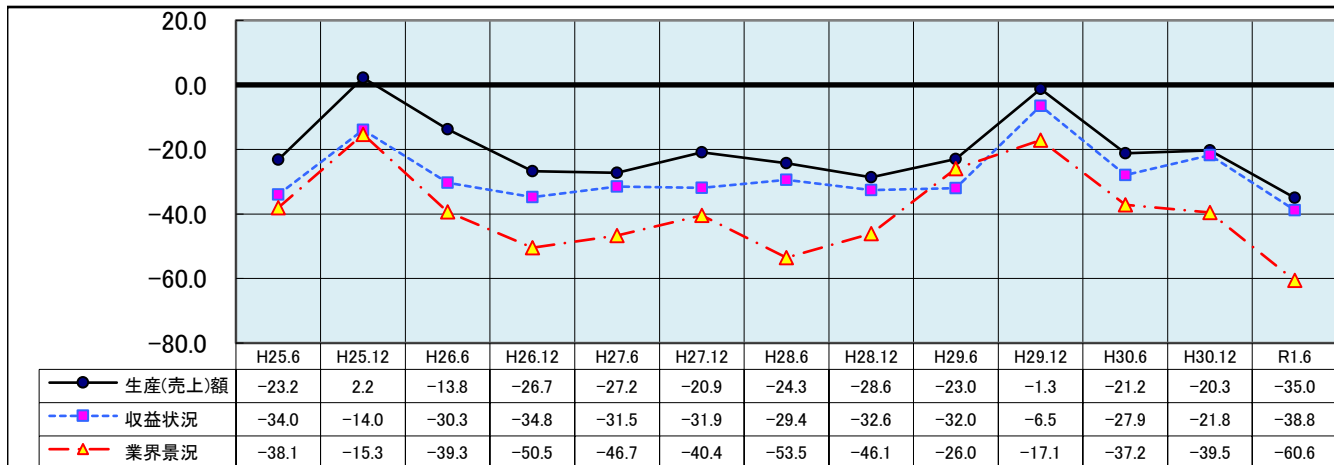
B・S・I	40.1以上	40.0～5.1	5.0～-5.0	-5.0～-40.0	-40.1以下
判断	上昇	やや上昇	横ばい	やや下降	下降

3 集計の結果、特徴的なことは次の通りであります。

【総合】

< 配布 230企業 回収104企業 回答率 45.2% >

生産・売上額	今回調査	前回調査	前年6月	収益状況	今回調査	前回調査	前年6月	業界景況	今回調査	前回調査	前年6月
	-35.0	-20.3	-21.2		-38.8	-21.8	-27.9		-60.6	-39.5	-37.2
	比較	-14.7	-13.8		比較	-17.0	-10.9		比較	-21.1	-23.4

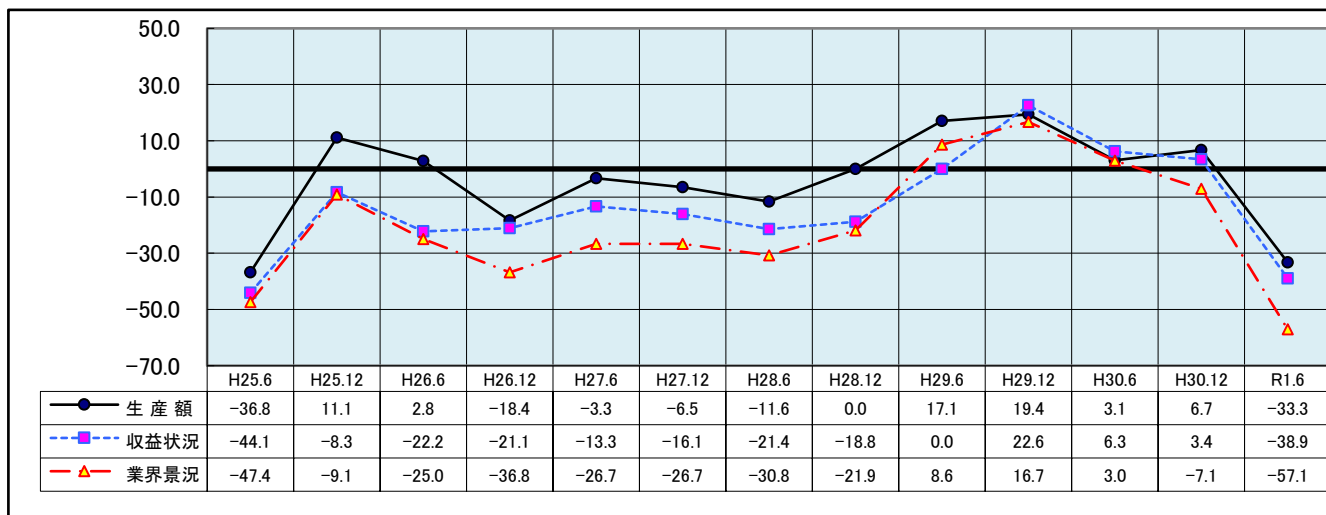


東北管内及び県内の経済情勢は、緩やかに回復しているとされているが、本市の景気動向は、生産（売上）額、収益状況、業界景況とも前回調査を下回っており、特に業界景況においては下降局面となり、依然として厳しい状況が続いている。

【製造業】

< 配布 80企業 回収 37企業 回答率 46.3% >

生産額	今回調査	前回調査	前年6月	収益状況	今回調査	前回調査	前年6月	業界景況	今回調査	前回調査	前年6月
	-33.3	6.7	3.1		-38.9	3.4	6.3		-57.1	-7.1	3.0
	比較	-40.0	-36.4		比較	-42.3	-45.2		比較	-50.0	-60.1

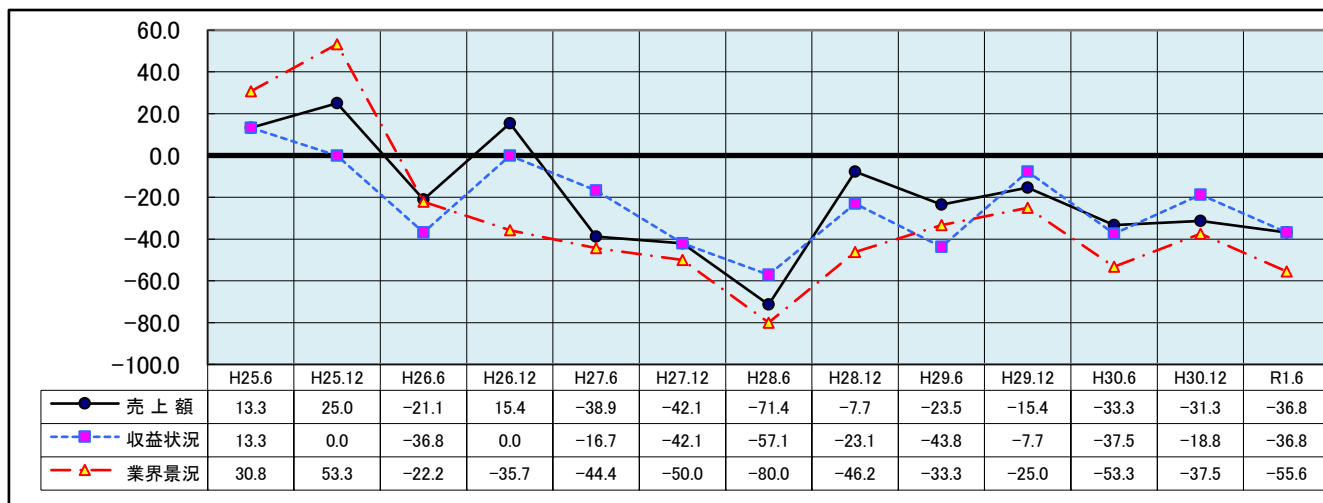


県内の経済情勢では足踏みをしているとされているが、市内においては生産額・収益状況・業界景況等のほとんどで前回調査を大幅に下回る回答となり、厳しい状況となっている。生産額は増加6社（16.7%）、同じ12社（33.3%）、減少18社（50.0%）、収益状況は良い3社（8.3%）、同じ16社（44.4%）、悪い17社（47.2%）、業界景況は上昇傾向2社（5.7%）、同じ11社（31.4%）、低下傾向22社（62.9%）となっている。

【建設業】

< 配布 40企業 回収 19企業 回答率 47.5% >

売上額	今回調査	前回調査	前年6月	収益状況	今回調査	前回調査	前年6月	業界景況	今回調査	前回調査	前年6月
	-36.8	-31.3	-33.3		-36.8	-18.8	-37.5		-55.6	-37.5	-53.3
	比較	-5.5	-3.5		比較	-18.0	0.7		比較	-18.1	-2.3

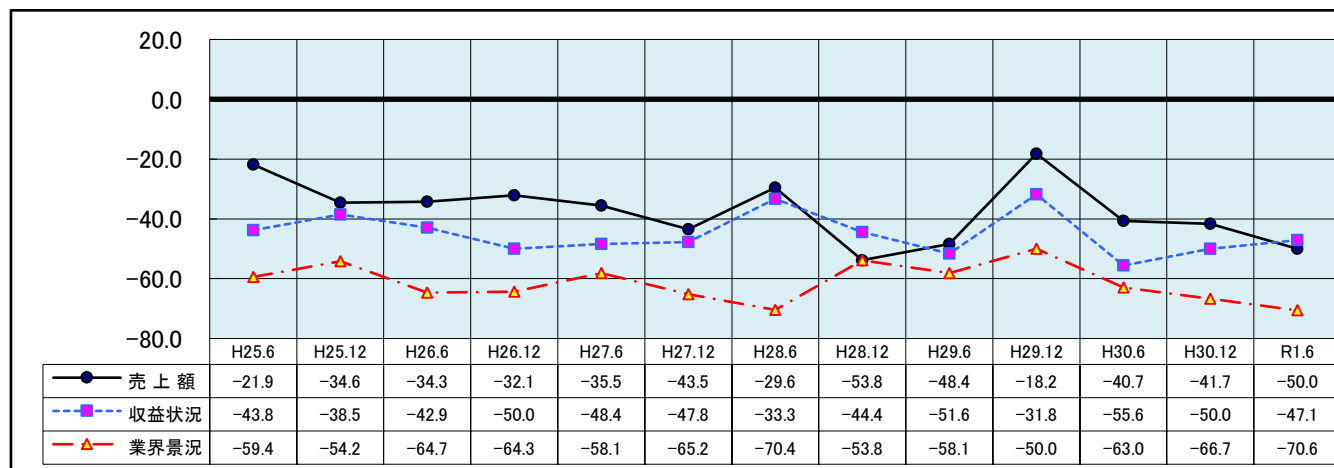


売上額、収益状況、業界景況ともに前回を下回っており、依然として厳しい状況が続いている。売上額は増加3社（15.8%）、同じ6社（31.6%）、減少10社（52.6%）、収益状況は良い社（10.5%）、同じ8社（42.1%）、悪い9社（47.4%）、業界景況は上昇傾向1社（5.6%）、同じ6社（33.3%）、低下傾向11社（61.1%）となっており、特に収益状況、業界景況において悪化幅が大きい。

【小売業】

< 配布 70企業 回収 34企業 回答率 48.6% >

売上額	今回調査	前回調査	前年6月	収益状況	今回調査	前回調査	前年6月	業界景況	今回調査	前回調査	前年6月
	-50.0	-41.7	-40.7		-47.1	-50.0	-55.6		-70.6	-66.7	-63.0
	比較	-8.3	-9.3		比較	2.9	8.5		比較	-3.9	-7.6

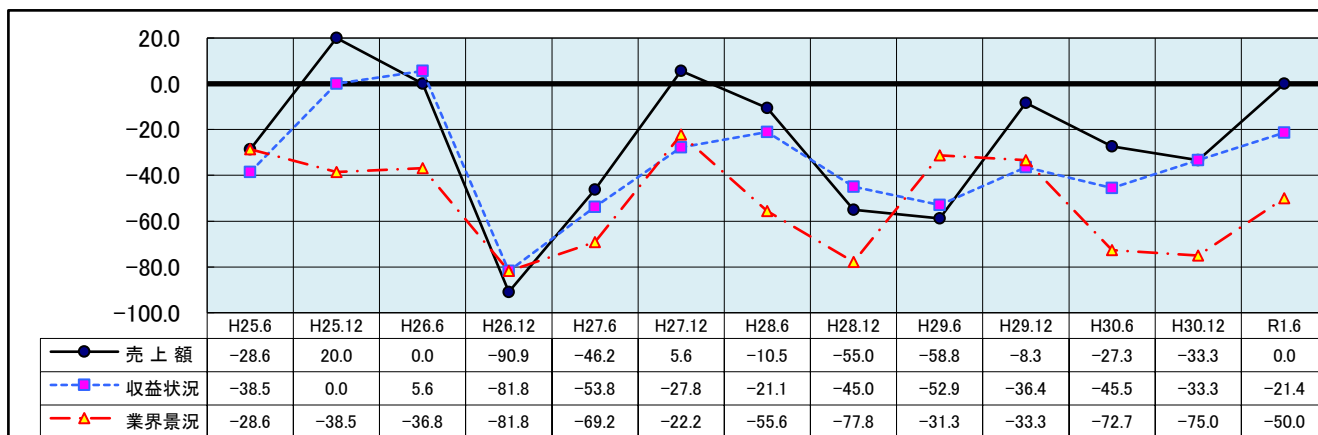


売上額は増加3社（8.8%）、同じ11社（32.4%）、減少20社（58.8%）、収益状況は良い4社（11.8%）、同じ10社（29.4%）、悪い20社（58.8%）、業界景況は上昇傾向0社、同じ10社（29.4%）、低下傾向24社（70.6%）となっている。収益状況は前回を上回っているものの、売上額、業界景況は前回を下回っており、県内の個人消費は力強さには欠けるものの持ち直しているとされているが、市内の小売業は依然厳しい状況が続いている。

【宿泊施設業】

< 配布 40企業 回収 14企業 回答率 35.0% >

売上額	今回調査	前回調査	前年6月	収益状況	今回調査	前回調査	前年6月	業界景況	今回調査	前回調査	前年6月
	0.0	-33.3	-27.3		-21.4	-33.3	-45.5		-50.0	-75.0	-72.7
	比較	33.3	27.3		比較	11.9	24.1		比較	25.0	22.7



売上額は増加6社（42.9%）、同じ2社（14.3%）、減少6社（42.9%）、収益状況は良い3社（21.4%）、同じ5社（35.7%）、悪い6社（42.9%）、業界景況は上昇傾向0社、同じ6社（50.0%）、低下傾向6社（50.0%）となっている。

売上額、収益状況、業界景況ともに前回より上昇してはいるが、依然として厳しい状況が続いている。